

UNIXサーバー版 バージョンアップ内容 (Ver6.13R01 → Ver6.14R00)

2004年6月30日
パナソニック ソリューションテクノロジー(株)

- ・UNIXサーバー版が Ver6.14R00 にバージョンアップされました。
変更点は以下のとおりです。

機能改善

GlobalFamily 4.0対応

GlobalFamily
Server全般

GlobalFamily Webクライアント Ver4.0R09 に対応しました。
詳細については Webクライアント Ver4.0R09のバージョンアップ内
容を参照ください。

GlobalFamily
Server全般

リアルタイムコラボに対応しました。
詳細については Webクライアントのヘルプを参照ください。

GlobalDoc

プロトコル
up_81e470

文書一覧上に各文書の添付ファイル(1番目)情報を表示し、一覧
から
添付ファイルを直接オープンできる機能に対応しました。

GlobalSchedule

プロトコル
up_81a071

OutlookSyncに対応しました。

プロトコル
up_81a470

スケジュールコード一覧を一般ユーザーが利用した場合のレスポ
ンスを改善しました。

GlobalFlow

プロトコル
up_f460

プロセス上で最終宛先インスタンスの判断ができるAPIに対応しま
した。

プロトコル
up_fb30

保存文書の廃棄処理日を、キャビネット・フォルダーで指定された
日数に 設定する運用ができるようにしました。
詳細は「GlobalFamily UNIXサーバー版 運用手順書」をご参照くだ
さい。

プロトコル
up_fb30

グループ指定なしの役職の場合、該当役職者を検索する範囲を
起案者の 代表グループの上位層まで拡張して運用できるように
しました。
詳細は「GlobalFamily UNIXサーバー版 運用手順書」をご参照くだ
さい。

プロトコル

文書保存エラーが発生したときのエラーメール送付先を、保存イン
スタンスの登録者にして運用できるようにしました。

up_fb30	詳細は「GlobalFamily UNIXサーバー版 運用手順書」をご参照ください。
プロトコル up_fb30	上位者未設定時のエラー処理パターンを選択できるようにしました。 詳細は「GlobalFamily UNIXサーバー版 運用手順書」をご参照ください。
プロトコル up_fb30	管理者がグループ別進捗画面より書類を参照し現処理の宛先を変更できるようになりました。 これに伴い、書類からプロセス画面を開いた場合、現インスタンスの表示は、書類が回付されているユーザーが表示されるようになります。 今までは、グループが指定されていた場合はグループ名、役職が指定されていた場合は役職名が表示されていました。 なお、GlobalFamily Webクライアント4.0R09以降に対応しています。

グループ・ユーザー管理

GlobalFamily Server全般	英字氏名の表記順序を、名姓の順・姓名の順で選択できるようにしました。 詳細は「GlobalFamily UNIXサーバー版 運用手順書」をご参照ください。
GlobalFamily Server全般	グループ管理者拡張機能に対応しました。 GlobalFamily Webクライアントは Ver4.00R09以降をご利用ください。 詳細については Webクライアントのヘルプを参照ください。
GlobalFamily Server全般	グループ単位毎にサブドメインを設定できるように対応しました。 GlobalFamily Webクライアントは Ver4.00R09以降をご利用ください。 詳細については Webクライアントのヘルプを参照ください。

ツールキット

tk_ucug	ユーザー登録で既存データと同じ代表グループでも、代表グループメンバーでなかったら代表グループメンバーとして登録するように対応しました。 詳細は「GlobalFamily UNIX/NTサーバー側ツールキット(DB構築ツール)」をご参照ください。
tk_ucug tk_rcug	サブドメイン設定の場合、グループ単位のサブドメインの登録・更新、及びサブドメイン情報の参照を行なえるように対応しました。 詳細は「GlobalFamily UNIX/NTサーバー側ツールキット(DB構築ツール)」をご参照ください。

ユーティリティ(新規追加)

up_sub_cinet	サブドメイン設定を行なう場合に、インターネット別名が他の別名に対してユニークになっているかをチェックします。 詳細は「GlobalFamily UNIXサーバー版 運用手順書」をご参照ください。
	サブドメイン設定を行なう場合に、ユーザー毎の受信可能アドレスの

up_user_address

一覧を表示します。
詳細は「GlobalFamily UNIXサーバー版 運用手順書」をご参照ください。

リアルタイムウイルスチェック

GlobalFamily
Server全般

トレンドマイクロ社の「新パターンファイル管理システム」に対応しました。
サーバー情報画面、ウイルスチェックログ等でのパターンファイル番号の表示を、3桁から多数桁の形式に変更しました。

障害対策

up_prot
up_ptop

プロトコルエラーまたはデータベースエラーが発生した場合、エラー発生時のプロトコル状況をログに出力するように対応しました。
詳細は「GlobalFamily UNIXサーバー版 サーバー側運用に関する質問/回答集」をご参照ください。

不具合修正

GlobalMail

プロトコル
up_5162

代理受信者にグループを設定しているユーザーにメールを送信し、そのメールを代理受信者がGlobalFamily Windowsクライアントで参照しようとする「該当するメールは存在しません」のエラーになる不具合を修正しました。

プロトコル
up_5032
up_5062
up_5162

外字文字を含んだメールをGlobalFamily Windowsクライアントで送受信する場合に 外字文字が欠落する不具合を修正しました。

GlobalDoc

GlobalDoc全般

一部の履歴ログが登録されない不具合を修正しました。

GlobalSchedule

プロトコル
up_81a840

定例会議開催スケジュールを個別削除後、定例パターンを変えずに一括更新すると、「あなたでは、このスケジュールを更新できません。」のエラーが発生する不具合を修正しました。

プロトコル
up_81a041
up_81a042
up_81a044

仮予約スケジュールの承認／否認、および会議開催スケジュールの出席／欠席を行った場合に、スケジュールデータに対して更新者情報が 設定されない不具合を修正しました。

プロトコル
up_81a840

会議開催スケジュールで「参加依頼メールを送る」の設定をしている場合に、参加メンバー中の111人までしか参加依頼メールが送られない不具合を修正しました。

プロトコル
up_81a840

終日の定例会議開催スケジュールを、終日を解除して更新した場合に、

	終日のままで更新されてしまう不具合を修正しました。
プロトコル up_81a840 up_81a834	定例会議開催スケジュールを、0:00～翌日0:00の時間帯で登録／更新した場合に、0:00～0:00の時間帯で登録／更新されてしまう不具合を修正しました。
プロトコル up_a094	スケジュールの移動／複写を行った場合に、メモが参照できなくなってしまう場合がある不具合を修正しました。
プロトコル up_81a870 up_81a837	参加状況の自分宛での予定一覧で、前頁ボタンを押された場合に、前頁のデータを正しく返していない不具合を修正しました。
プロトコル up_af71	GlobalSyncからのToDo一覧プロトコルで、メモリ破壊が発生する可能性がある不具合を修正しました。
プロトコル up_81a670	スケジュールグループピンコードの参照で、メンバー数が多い場合、後半のメンバー情報が、登録順ではなくスケジュールコード順に表示されてしまう不具合を修正しました。
プロトコル up_81a042 up_81a044	24時間を超える会議開催スケジュールに対して出欠を行った場合、不正な宛先に対して出欠通知メールが送信される可能性がある不具合を修正しました。
プロトコル up_81a470	スケジュールコード一覧の、前頁処理が遅い不具合を修正しました。

GlobalFlow

プロトコル up_fb30	文書保存およびCSV・XML出力時に、メモリ破壊でプロトコル異常が発生することがある不具合を修正しました。
プロトコル up_fb30	完了書類から再起案した場合、文書番号および自動発番された番号がリセットされない不具合を修正しました。 なお、6.14R00以前のバージョンで起案した書類はリセットされません。
プロトコル up_fb30	本システムメール以外を利用しているユーザーにメールを送信する際に、Subjectに半角カナが含まれていると文字化けする不具合を修正しました。
プロトコル up_f460	宛先に含まれていないユーザーが書類画面を開いても、宛先に含まれているユーザーと同じように遂行・否認・呼び戻しのボタンが表示される不具合を修正しました。
プロトコル up_fb30	起案に失敗した書類に対して、デッドライン経過後の督促メールが送られる不具合を修正しました。 起案に失敗した書類は、削除書類となり、保存期限を経過すると削除されるようになります。なお、GlobalFamily WebクライアントはVer4.00R08以降をご利用ください。
プロトコル up_f870 up_f872	

up_f873 up_f874 up_f875 up_f877 up_f878	プロセス表示で、処理済または現インスタンスが上位者だった場合、ユーザー名が表示されない不具合を修正しました。
プロトコル up_fb30	ビューワファイル形式での保存時に、上位者設定されたインスタンスが未処理の場合、宛先情報が未設定となる不具合を修正しました。
プロトコル up_fb30	サーバー環境設定において、「同一ユーザーが連続実行する場合、2回目以降の遂行省略しない」設定でかつ、「宛先未設定のインスタンスをスキップする」設定になっているテンプレートを利用する場合、未設定インスタンスの次にある保存インスタンスでエラー発生しても、書類が先に進んでしまう不具合を修正しました。

ツールキット

tk_rcug	グループ情報の取り込みツールのオプション(-o,-g,-f)で、最初に指定されたオプション以外が無効になる不具合を修正しました。
tk_ucug	入力行が予定バイト数に満たない場合、データ中に改行文字が含まれる不具合を修正しました。
tk_ucug	使用済みのインターネット別名をユーザーコードとして登録してもエラーとしない不具合を修正しました。

ユーティリティ

up_cmail	電子メール容量のチェックユーティリティで警告メールを送信する場合に、警告メールの送信者名称に宛先者名称が設定される不具合を修正しました。
up_delu	不在ユーザー/グループの不要データの削除ユーティリティで、エラーコード -1002で「ga07_read2() error!」が発生する不具合を修正しました。

グループ・ユーザー管理

プロトコル up_812040 up_2430 up_2433 up_f130	使用済みのインターネット別名をユーザーコードとして登録してもエラーとしない不具合を修正しました。
プロトコル up_813061	グループ一覧参照制限されたユーザーがグループ検索を行った場合に、参照可能グループ配下以外のグループも検出される不具合を修正しました。

サーバー動作環境設定

server change	サーバー動作環境設定にて「フォーラム/ファイル索引検索最大該当件数」の設定値を奇数にした場合、サーバーが異常終了することがある不具合を修正しました。
---------------	--

インストーラー

install.sh

バージョンアップ時に、既に導入されているリアルタイムウイルス検索エンジンのタイムスタンプが新しい場合は更新しないように修正しました。

SMTPゲートウェイ

piostounix

宛先のメールアドレスの先頭文字が“-”の場合、正常にメール送信できなかった不具合を修正しました。

piostounix
unixtopios

制御ファイルが処理が終わっても削除されずに残っていた場合に、readmail_info_err()が出力されてしまう不具合を修正しました。

機能変更

SMTPゲートウェイ

unixprios

宛先不正等でエラーメールを返信する際、元メールのヘッダー情報に「Precedence: bulk」が含まれているものについてはエラーメールを返信しないように変更しました。